

令和2年度 第1回 富津市文化財審議会 会議録

1 会議の名称	令和2年度 第1回 富津市文化財審議会
2 開催日時	令和2年8月6日(木) 13時30分～15時45分
3 開催場所	富津市役所 5階 502・503会議室
4 審議等事項	(1) 会長・副会長の選出について (2) 令和元年度文化財審議会事業報告について (3) 令和2年度文化財審議会事業計画(案)について (4) 第10次富津市文化財指定について
5 出席者名	委員 杉山林繼、小坂一夫、川名 興、鈴木順一、高梨 正 高橋 克、筑紫敏夫、濱名徳順、笹生 衛、小澤 洋  事務局 岡根 茂、相澤智巳、樋口峰昭、桐村修司、佃 沙奈 金木佑天
6 公開又は非公開の別	公開 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 一部非公開 ・ 非公開
7 非公開の理由	富津市情報公開条例第23条第2号による
8 傍聴人の人数	0人(定員 5人)
9 所管課	教育部 生涯学習課 文化係 電話 0439-80-1342
10 会議録(発言の内容)	別紙のとおり

発言者	発言内容
<p>樋口生涯学習課長</p>       <p>桐村副主幹 (事)文化係長</p>	<p>皆様こんにちは。</p> <p>委員の皆様方におかれましては、御多用のところ、本会議に御出席を賜り誠にありがとうございます。</p> <p>本日の会議の進行を務めさせていただきます、生涯学習課長の樋口でございます。よろしくお願いいたします。</p> <p>会議に先立ちまして、桐村副主幹より資料の確認をさせていただきます。</p> <p>それでは、会議資料の確認をさせていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○会議資料</li> <li>・会議次第</li> <li>・席次表</li> <li>・委員名簿</li> <li>・議題（１）～（４）に関する資料冊子</li> <li>・台風 15 号・19 号による指定文化財・施設被害状況</li> <li>・新指定候補物件資料</li> <li>・指定文化財一覧表</li> <li>・報告資料「令和 2 年度「日本遺産」の審査結果について」</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○参考資料</li> <li>・『令和元年度 天然記念物「高岩山のサル生息地」のサルによる被害防止管理事業報告書』</li> </ul> <p>以上です。</p>
<p>樋口生涯学習課長</p>	<p>それでは、ただいまから、令和 2 年度 第 1 回 富津市文化財審議会を開催いたします。</p> <p>はじめに、本日の出席状況を報告させていただきます。出席者 10 名、欠席者 0 名です。従いまして富津市文化財の保護に関する条例第 27 条</p>

	<p>第2項の規定により、過半数の委員の出席を得ており、本会議は成立します。</p> <p>次に、委員の任期満了により、教育委員会から委嘱状を交付させていただきます。任期は、令和2年4月1日から令和4年3月31日までの2年間となります。</p> <p>岡根教育長が皆様の前へ参りますので、御一人ずつ自席にてお受け取りいただけますようお願いいたします。</p> <p>(岡根教育長より委嘱状交付)</p> <p>委員の皆様、よろしくお願いたします。</p> <p>続きまして、委員の皆様におかれましてはよく御承知のこととは思いますが、事務局に異動がございましたので、自己紹介をいただけますようお願い申し上げます。</p> <p>杉山委員から時計回りでお願いいたします。</p> <p>(委員自己紹介)</p> <p>(事務局自己紹介)</p>
樋口生涯学習課長	<p>続きまして、岡根教育長より御挨拶申し上げます。</p>
岡根教育長	<p>改めまして御挨拶申し上げます。</p> <p>委員の皆様には、御多忙のところ会議に御出席をいただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>現在、世界中が新型コロナウイルス感染症対策に努めておりますが、連日の報道のとおり、わが国でも感染者が増加しており、予断を許さない状態であります。</p>

<p>樋口生涯学習 課長</p> <p>岡根教育長</p>	<p>学校では「新しい行動様式」として、「毎朝の検温」・「マスクの着用」・「手洗いの励行」・「三密の防止」を指導し対応しておりますが、3月から5月末まで休校としましたので、夏休みを16日間に短縮させていただきました。</p> <p>8月7日（金）までを1学期、2学期も8月24日（月）から始まるということで、子どもたちにとっても短い夏休みとなります。</p> <p>そして、本日の新聞報道でもありましたが、修学旅行や宿泊学習を中止せざるを得ない状況でございます。</p> <p>人類の長い歴史の中で伝染病や感染症はあったと思いますが、医学が進歩している一方で人の移動も変化しているところです。人を媒介にした感染症というのは、今までにない脅威になっているのかと思います。</p> <p>暑い夏を迎えますが、皆様方には御自愛くださるよう御祈念申し上げます。</p> <p>本日は、会長・副会長を決定するとともに「前年度の事業報告」、「今年度の計画」、そして、「第10次富津市文化財指定」が議題となっております。</p> <p>よろしく御審議いただけますようお願い申し上げます。御挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>本日の会議は、富津市情報公開条例第23条第2号により「一部非公開」となります。会議録作成のため、録音をさせていただきますので御了承願います。</p> <p>また、富津市文化財の保護に関する条例第26条第3項の規定により、「会長は、審議会を代表し、その会務を総理する。」となっております。慣例により会議の議長を務めていただいておりますが、現時点では会長不在となっております。そのため、会長が決定するまでの間、会議の議長を岡根教育長が務めます。</p> <p>御指名ですので、会長が決定するまでの間、仮議長を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p>
-----------------------------------	--

委員一同	<p>はじめに、本日の会議録署名人2名を決定したいと思います。 こちらから指名してよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なしの声)</p>
岡根教育長	<p>それでは、小坂委員と小澤委員にお願いしたいと思います。 よろしくお願ひいたします。</p> <p>これより、 会議次第4. 議題(1)「会長・副会長の選出について」 に入らせていただきます。</p> <p>はじめに、会長の選出を行います。 会長の選出は、富津市文化財の保護に関する条例第26条第2項の規定により、「委員が互選する。」と定められております。 どなたか、推薦もしくは御意見ございましたらお願ひいたします。</p>
高梨委員	<p>引き続き、杉山委員に会長を引き受けていただきたく思います。</p>
岡根教育長	<p>ただいま、高梨委員から「会長に杉山委員の再任」という御意見をいただきました。 杉山委員に会長をお願いしてよろしいでしょうか。</p>
委員一同	<p>(異議なしの声)</p>
岡根教育長	<p>それでは、会長を杉山委員に決定いたします。 これより、議事については会長にお願いいたします。</p>

	<p>以上で、仮議長の職を降ろさせていただきます。御協力ありがとうございました。</p>
樋口生涯学習 課長	<p>早速で恐縮ですが、会長に就任されました杉山委員には、席の移動をお願いいたします。</p> <p>(杉山委員が会長席に移動)</p>
樋口生涯学習 課長	<p>それでは、杉山会長より御挨拶をいただきます。</p>
杉山会長	<p>本日は、新指定物件のお話も出て参ります。よろしく御審議いただきたく思います。</p>
樋口生涯学習 課長	<p>ありがとうございました。 ここからは、議事の進行を杉山会長をお願いいたします。</p>
杉山会長	<p>それでは、副会長を選出します。 どなたか、推薦もしくは御意見ございますか。</p>
高梨委員	<p>川名委員に引き続きお願いしたく思います。</p>
杉山会長	<p>ただいま、高梨委員から「川名委員の再任」というお話が出ましたが、いかがでしょうか。</p>
委員一同	<p>(異議なしの声)</p>

<p>杉山会長</p>	<p>それでは、副会長は川名委員にお願いいたします。</p> <p>(川名委員が副会長席へ移動)</p>
<p>杉山会長</p>	<p>議題(2)「令和元年度文化財審議会事業報告について」事務局の説明をお願いいたします。</p>
<p>桐村副主幹 (事)文化係長</p>	<p>資料冊子2ページを御覧ください。 ○「令和元年度文化財審議会事業報告」</p> <p>令和元年度は文化財審議会を1回開催いたしました。</p> <p>第1回審議会を令和元年7月18日(木)、富津市役所4階401会議室にて開催。議題は5件。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 平成30年度文化財審議会事業報告について</li> <li>(2) 平成30年度文化財保護事業実施状況報告について</li> <li>(3) 令和元年度文化財保護事業計画について</li> <li>(4) 令和元年度文化財審議会事業計画(案)について</li> <li>(5) 「鋸山」日本遺産申請内容(素案)について</li> </ul> <p>第2回審議会を令和元年3月16日(月)に予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症防止のため、中止いたしました。</p> <p>予定していた議題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 台風15号、19号による市内指定文化財被害状況について</li> <li>(2) 第10次富津市文化財指定について</li> </ul> <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 「鋸山」日本遺産申請について</li> </ul> <p>なお、令和2年4月7日付け富教生第34号にて、議題(1)、報告(1)については書面により報告させていただきました。</p> <p>議題(2)については、本日の審議会で御審議いただきたく存じます。</p>

続きまして、令和元年度文化財保護事業実施状況報告について、説明いたします。

○「令和元年度文化財保護事業実施状況報告」

●天然記念物「高宕山のサル生息地」のサルによる被害防止管理事業  
実施額 2,460,000 円  
(君津市・富津市の共同事業、総額 4,473,000 円)

例年、「既設電気柵の維持管理」、「被害多発期追い払いによる被害防止」、「被害実態調査」を中心に事業を展開していましたが、台風 15 号による電気柵被害が大きかったため、事業費の多くを電気柵の修繕に費やしております。

●市内遺跡発掘調査事業（国庫補助事業）

実施額 2,160,746 円

(うち、160,746 円は補助対象外、試掘用重機借上げ料及び事務機器借上げ料)

・個人住宅建設及び小規模宅地造成に伴う確認調査  
(発掘調査)

遺跡名	調査面積
横峰遺跡	96 m <sup>2</sup> / 1,375 m <sup>2</sup>
飯野陣屋三の丸跡	80 m <sup>2</sup> / 904.42 m <sup>2</sup>
亀塚遺跡	176 m <sup>2</sup> / 1,703.64 m <sup>2</sup>
川島遺跡 3	100 m <sup>2</sup> / 803 m <sup>2</sup>
川島遺跡 4	25 m <sup>2</sup> / 538 m <sup>2</sup>
植ノ台遺跡 9	35 m <sup>2</sup> / 367.74 m <sup>2</sup>
計 6 件	512 m <sup>2</sup> / 5,691.8 m <sup>2</sup>

(整理作業)

平成 30・令和元年度に調査した計 8 遺跡の整理作業

飯野陣屋三の丸跡・飛附遺跡（平成 30 年度調査分）

※発掘調査件数の増加により、発掘調査報告書は未刊行。



●民間開発発掘調査事業（市教委直営）

実施額 1,031,269 円

- ・株式会社小島建設宅地造成事業に伴う確認調査  
（整理・報告書作成）

遺跡名	調査面積
打越遺跡 2	940/9,680.62 m <sup>2</sup> (H30 調査)

『打越遺跡 2 確認調査報告書』として刊行

●民間調査機関実施

- ・市道山王下飯野線道路改良工事に伴う民間発掘調査  
※富津市と(有)勾玉工房Mogi との契約による

実施額 （建設経済部予算）

（整理・報告書作成）

遺跡名	調査面積
飛附遺跡	712 m <sup>2</sup> (H27 調査)
下谷遺跡 I	638 m <sup>2</sup> (H27 調査)
下谷遺跡 II	1,018 m <sup>2</sup> (H28～29 調査)
下谷遺跡 III	605 m <sup>2</sup> (H29～30 調査)

『飛附遺跡・下谷遺跡発掘調査報告書』の刊行

●文化財周知板設置事業

実施額 74,800 円

老朽化に伴う文化財説明板の付け替え 2 か所

- 1 恩田やぐら（恩田）
- 2 岩見堂やぐら（相川）

●指定文化財管理事業（報償費）

実施額 102,200 円

県指定物件 4 件、市指定物件 15 件、計 19 件に対する維持管理費を報償費として支出

●指定文化財保存整備事業（補助金）

実施額 1,000,000 円

県指定文化財 三柱神社本殿の修復工事に伴う市補助金

	<p>総事業費 10,208,000 円  (内訳) 5,100,000 円 (県補助金)  1,000,000 円 (市補助金)  4,108,000 円 (所有者負担金)</p> <p>解体作業 H28  再建作業 H30～R 7 (8 年事業)</p> <p>●文化財・文化財施設環境整備事業  実施額 3,950,780 円  (内訳)  ・ 弁天山古墳墳丘、上野塚古墳墳丘、内裏塚古墳前方部周溝部、千種新田収蔵庫周辺、笹塚 1・2 号墳墳丘、亀塚古墳墳丘草刈 705,780 円  ・ 飯野陣屋土塁樹木の適正管理のための伐採 3,245,000 円</p> <p>●青堀駅東口史跡情報案内所「古墳の里ふれあい館」清掃委託  実施額 399,984 円  トイレ清掃委託料</p> <p>●史跡用地取得事業  実施額 4,189,620 円  内裏塚古墳後円部北側周溝、および括れ部西側周溝に所在する土地 2 筆の公有化  ・ 二間塚字東内裏塚 1948 番 491 m<sup>2</sup> 雑種地  ・ 二間塚字東内裏塚 2001 番 57,38 m<sup>2</sup> 宅地</p> <p>●台風災害関連経費  実施額 598,150 円  (内訳)  ・ 市指定天然記念物「白山の大スギ」の落下枝撤去、及び保存管理のための剪定作業 404,000 円  ・ 青堀駅東口史跡情報案内所（古墳の里ふれあい館）の施設修繕費（看板・エアコンラッキング工事） 194,150 円</p> <p>別添資料『台風 15 号・19 号による指定文化財・文化財施設被害状況』</p>
--	---

	<p>を御覧ください。</p> <p>「竹岡のオハツキイチョウ」ですが、6月に剪定作業が終了いたしました。</p> <p>登録有形文化財「鈴木家住宅」は、修繕が終了いたしました。</p> <p>以上、報告いたします。</p>
杉山会長	<p>事務局の説明が終わりました。</p> <p>委員の先生方、質問もしくは御意見ございますか。</p>
小澤委員	<p>三柱神社について、令和元年度はどのような対応をしたのでしょうか。</p>
桐村副主幹 (事)文化係長	<p>令和元年度は、現地での目に見える作業を行ってはいません。破損した部材の修復を行いました。</p>
杉山会長	<p>これまでは、部材の補修工事を中心でしたが、今年度は、江戸期の土台を取り外して基礎工事を行います。また、その前に文化財調査をします。</p> <p>今年の発掘調査で地鎮具が見つければ、見学会が開けるかもしれません。ただし、江戸期の社寺で地鎮具的なものが出た例が非常に少ないです。比叡山の根本中堂では天台宗の地鎮具が出ている例もありますが。</p> <p>全国では数か所の例がありますが、あまり期待はできないかもしれません。</p> <p>三柱神社は寛文年間の建物ということで指定されていますが、解体したところ、かなりの部分が享保年間のものとわかっています。組み物などにかなり文字が入っている状態から、基壇も少しずつ作り替えているとも思われます。そのあたりの調査もできると思います。</p>
笹生委員	<p>三柱神社の発掘調査の実施主体は教育委員会ですか。</p>

<p>桐村副主幹 (事)文化係長</p>	<p>教育委員会で実施いたします。 何か出てきたときには、すぐに文化財審議会で皆様に御覧いただけるとよいのですが、日程調整等も難しいでしょうから、御都合のつく方で御容赦いただければと思います。</p>
<p>笹生委員</p>	<p>調査方法はトレンチ調査ですか。</p>
<p>桐村副主幹 (事)文化係長</p>	<p>はい。トレンチ調査です。</p>
<p>笹生委員</p>	<p>確かに、杉山会長のおっしゃるように、地鎮関係の遺物も重要だと思うのですが、先行の建物の掘立などが残っている可能性があります。先行の建物と造成状態をしっかりと確認していただきたい。 近世に何度か建て替えをしていると思いますので、それが重要です。私も協力させていただきます。遠慮なくお声がけください。</p>
<p>桐村副主幹 (事)文化係長</p>	<p>本殿は盛土上に基壇が造られていますので、その盛土の中だけの調査を我々は考えています。</p>
<p>笹生委員</p>	<p>それで問題ありません。 無理に掘立を探す必要はなく、状況を確認しておいていただきたい。その中で見つければ、という話ですから。 何かあればお声がけください。</p>
<p>杉山会長</p>	<p>他に何かありますか。</p>
<p>小澤委員</p>	<p>台風の被害状況について、「山静堂主屋」の診療所を解体予定ということですが、今後の登録の解除等の審議はあるのでしょうか。</p>

<p>佃文化財主事</p>	<p>「山静堂主屋」の診療所は解体予定ですが、診療所と主屋をつなぐ渡り廊下には手を付けない予定とのことです。</p> <p>また、診療所を解体しただけでは登録の解除にはなりません。</p>
<p>小澤委員</p>	<p>わかりました。</p>
<p>杉山会長</p>	<p>他にございますか。</p>
<p>高梨委員</p>	<p>台風 15・19 号に関連して、昨年 11 月 28 日の朝日新聞の「声」という欄で読者からの投稿が掲載されています。その中に富津市のことが書かれていました。</p> <p>「台風被害 文化財にも目配りを」という見出しです。</p> <p>2 日間にわたって内裏塚古墳群を見学してまわったそうです。倒木や荒れている様子を見て感想を持たれたようです。最後には少し厳しい言葉もありました。</p> <p>その後、何かこのような問合せ等があったのでしょうか。</p>
<p>佃文化財主事</p>	<p>この投稿者とは、9・10月に連絡があり、その件についても厳しいお話をいただきましたが、内裏塚古墳群を泊りがけで見学していただいております。そのため、教育委員会でも記事を回覧して情報共有いたしました。</p> <p>投稿記事の中にはおそらく、「今後、県と国と他の部分からもお力添えが必要だ。」とあったと思います。県文化財課と情報共有をしたところ、「こうした御意見を真摯に受け止めて、整備できる部分はしっかりと。」というお話をいただきました。</p> <p>投稿者には、「見学に際しては、台風後のため、倒木等がある。」ということをお伝え、承知の上で見学をしていただいていたということをお申し添えます。</p>

	<p>また、9月の台風15号後の内裏塚古墳群の倒木については、可能な範囲で撤去しました。その後、19号での倒木も新たに発生し、順次撤去しており、市所有のものは大部分で倒木撤去が済んでいる状態です。</p>
高梨委員	<p>わかりました。</p>
杉山会長	<p>他にございますか。</p>
小澤委員	<p>「白山の大スギ」のように樹齢1000年程度の天然記念物が毀損された場合、指定の扱いはどうなるのでしょうか。解除になるのでしょうか。</p>
杉山会長	<p>「白山の大スギ」は完全な倒木ですか。枝が折れただけですか。</p>
桐村副主幹 (事)文化係長	<p>倒木ではなく、枝が折れた状況です。</p>
杉山会長	<p>木は残っていますね。それならば解除にはなりませんね。</p> <p>それでは、続きまして 議題(3)「令和2年度文化財審議会事業計画(案)」について、事務局の説明をお願いします。</p>
桐村副主幹 (事)文化係長	<p>資料冊子6ページを御覧ください。 ○「令和2年度文化財審議会事業計画(案)」</p> <p>令和2年度文化財審議会事業計画(案) 第1回：令和2年8月6日(木)、富津市役所5階502・503会議室 議題 (1)会長・副会長の選出について</p>

	<p>(2) 令和元年度文化財審議会事業報告について  (3) 令和2年度文化財審議会事業計画(案)について  (4) 第10次富津市文化財指定について  その他</p> <p>第2回は、令和3年2月頃を予定しております。</p>
杉山会長	委員の皆様、御意見をお伺いします。
笹生委員	<p>長期的な問題も考える必要があると思います。</p> <p>昨年度、文化財保護法が改正され、都道府県で「文化財保存活用大綱」が作れるようになりました。その保存活用大綱に基づいて「文化財保存活用地域計画」を市町村レベルで作れるようになりました。</p> <p>これについて、おそらく文化庁を経由して経済的・費用的な裏付けが出てくると思います。それを併せて、地域での文化財を包括的に保護対象にしていく要素を入れてくるのも可能かと思います。</p> <p>今後、包括的な文化財保護の方策が、個別の文化財保護よりも重要視され、多くの人に文化財を知ってもらえる活用にもなります。活用されれば、公費だけでなく、寄付も含めて文化財のアピールもできるようになってきます。富津市としてもそのアクションをとったほうが良いと思います。</p> <p>現在、千葉県も「文化財保存活用大綱」の策定準備をしているそうです。</p> <p>富津市も日本遺産を申請した実績もあり、貴重な古墳や仏像も活かして、包括的に結ぶ形での地域計画を早めに策定していただきたい。その際には、私たちも協力いたします。</p> <p>そのような方向性について、市としての考えを確認させていただきたい。</p>
桐村副主幹 (事)文化係長	今週の月曜日に県文化財課にて、県の担当と協議をしました。その中で御指導もいただき、それを踏まえて、「保存活用計画」の策定等に向けて動いているところです。

<p>笹生委員</p>	<p>あまり文化財で固くならないほうが良いと思います。少し遊び心を入れた形で考えたほうが一般の人にアピールできると思います。</p> <p>私の経験ですが、県の観光課と一緒に保存活用計画の策定に動いていた際に、「文化財課とやるとお勉強ばかりで嫌になる。」と言われたことがあります。</p> <p>勉強ばかりでなく、お土産や食べ物なども含めたストーリー作りをやっていたきたい。教育委員会で収まるのではなく、観光・地域振興の部署と一緒にやれば地域計画ができると思います。富津にはその材料がたくさんあるので、遊び心のある文化財活用を進めていただきたい。</p>
<p>杉山会長</p>	<p>文化財保護法の改正に伴い、観光事業、あるいは生活環境などを含めた文化財の活用も考えたほうが良いと思います。</p> <p>私としては、富津市には近代遺産も結構ありますので、上手く考えられないかとも思います。</p> <p>他にございますか。</p> <p>ないようですので、事務局にお願いします。</p>
<p>桐村副主幹 (事)文化係長</p>	<p>それでは、資料7ページを御覧ください。</p> <p>○「令和2年度文化財保護事業」</p> <p>令和2年度文化財保護事業</p> <p>●天然記念物「高宕山のサル生息地」のサルによる被害防止管理事業      予算額 2,460,000円      事業内容：①被害防止事業                        ②生態調査と個体数管理                        ③環境改変と生息環境調査</p> <p>●市内遺跡発掘調査事業（国庫補助事業）      予算額 2,268,000円</p>



	<p>実施内容：個人住宅建設等に伴う確認調査 150 m<sup>2</sup>／1,500 m<sup>2</sup></p> <p>●民間開発発掘調査事業（市教育委員会受託事業） 予算額 4,285,000 円 事業内容：各種民間開発事業に伴う確認・本調査 250 m<sup>2</sup>／2,500 m<sup>2</sup>（確認） 1,000 m<sup>2</sup>（本調査）</p> <p>●文化財周知板設置事業 予算額 88,000 円 事業内容：新指定文化財への新設及び既設周知板の老朽化に伴う付け替え 2か所</p> <p>●指定文化財管理事業（報償費） 予算額 119,000 円 事業内容：県指定物件 5 件、市指定物件 15 件、計 20 件に対する維持管理費一部助成</p> <p>●指定文化財保存整備事業（補助金） 予算額 1,000,000 円 事業内容：県指定文化財三柱神社本殿の再建工事費の一部補助 総事業費 10,186,000 円 （内訳） 5,000,000 円（県補助金） 1,000,000 円（市補助金） 4,186,000 円（所有者負担金）</p> <p>●文化財・文化財施設環境整備事業 予算額 3,487,000 円 事業内容：内裏塚古墳周溝部・弁天山古墳・上野塚古墳・亀塚古墳・笹塚 1・2号墳・千種新田収蔵庫周辺草刈 弁天山古墳墳丘部樹木伐採</p> <p>●青堀駅東口史跡情報案内所（古墳の里ふれあい館）清掃委託 予算額 475,000 円</p>
--	--

	<p>実施内容：古墳の里ふれあい館のトイレ清掃</p> <p>8ページを御覧ください。</p> <p>○『令和2年度文化財保護関係予算』に沿って説明。</p> <table data-bbox="470 448 1157 750"> <tr> <td>文化財保護費総額</td> <td>14,820,000円</td> </tr> <tr> <td>文化財審議会関係費</td> <td>163,000円</td> </tr> <tr> <td>文化財保護関係費</td> <td>5,644,000円</td> </tr> <tr> <td>市内遺跡発掘調査事業</td> <td>2,268,000円</td> </tr> <tr> <td>民間開発発掘調査事業</td> <td>4,285,000円</td> </tr> <tr> <td>高岩山のサル被害防止事業</td> <td>2,460,000円</td> </tr> </table> <p>以上です。</p>	文化財保護費総額	14,820,000円	文化財審議会関係費	163,000円	文化財保護関係費	5,644,000円	市内遺跡発掘調査事業	2,268,000円	民間開発発掘調査事業	4,285,000円	高岩山のサル被害防止事業	2,460,000円
文化財保護費総額	14,820,000円												
文化財審議会関係費	163,000円												
文化財保護関係費	5,644,000円												
市内遺跡発掘調査事業	2,268,000円												
民間開発発掘調査事業	4,285,000円												
高岩山のサル被害防止事業	2,460,000円												
<p>杉山会長</p>	<p>委員の皆様、御質問等ございますか。</p> <p>ないようです、この件は承認されたものとします。</p> <p>続きまして、 議題（4）「第10次富津市文化財指定について」 事務局の説明をお願いします。</p> <p>（富津市情報公開条例第23条第2号により非公開）</p>												
<p>杉山会長</p>	<p>続きまして、 次第5.「その他」 事務局をお願いします。</p>												
<p>桐村副主幹 (事)文化係長</p>	<p>それでは、資料の『報告 令和2年度「日本遺産」の審査結果について』を御覧ください。</p> <p>○『報告資料「令和2年度「日本遺産」の審査結果について」』に沿っ</p>												

	<p>て説明。</p> <p>昨年の文化財審議会でご覧に御検討いただき、申請をいたしました。昨年夏には、高梨委員には審議会を代表して宇都宮市の視察に御同行いただきました。</p> <p>皆様の御意見等を踏まえて申請書を整え、  申請者：富津市・鋸南町  タイトル：「物見遊山の聖地は天空の岩山～安房と上総を結ぶ山・鋸山は自然と歴史のテーマパーク」</p> <p>令和2年1月24日（金）に県文化財課を通じて文化庁に提出いたしました。</p> <p>平成27年度に日本遺産認定事業が始まり、令和元年度までに計83件が認定されておりました。残り17件程度でしたが、この度の認定結果の発表では認定に至りませんでした。</p> <p>今年度は全69件の申請がありましたが、認定は21件でした。もともと全部で100件程度の認定という予定でしたので、令和2年度をもって、当面は最後の募集となっております。</p> <p>残念ながら、日本遺産認定はされませんでした。今後は、「鋸山」の新たな文化財指定を目指していきたいと考えております。</p> <p>以上です。</p> <p>事務局の報告が終わりました。  委員の皆様、何かございますか。</p> <p>日本遺産が認定されなかったということですが、「鋸山」に関しては名勝の指定に向けて動いていくということでしょうか。</p> <p>そうです。  名勝指定に向けて動きます。</p>
杉山会長	
小澤委員	
桐村副主幹 (事)文化係長	

杉山会長	名勝だけでなく、石切場跡の史跡指定も可能ではないかと思います。
笹生委員	鋸南町側の千五百羅漢が県指定ですが、あのエリアを広げていくという選択もあると思います。 鋸南町との連携も必要なのではないかと思います。
桐村副主幹 (事)文化係長	現在は鋸南町側だけが県の名勝ですが、これを富津市側までエリアを広げ、国指定に格上げという形で鋸南町と協力していきたいと考えております。
笹生委員	それが一番現実的な気がします。 ありがとうございます。
濱名委員	文化財が新しく指定となった場合、富津市の広報等で紹介記事などが出るのでしょうか。 市の文化財を市民に知っていただくことが大事だと思います。三柱神社の再建状況も含めて、広報やホームページでこまめに発表していくのは大事なことだと思います。
杉山会長	それは、今も行っていますよね。
桐村副主幹 (事)文化係長	新指定物件については、指定書授与式の際の写真と一緒に広報に掲載しています。
笹生委員	あの記事ももう少しわかりやすく気楽に読めるキャッチーな書き方のほうが良いと思います。指定書の内容そのままの記事に出ても読まれな いと思います。

<p>杉山会長</p>	<p>ホームページについても、読むと「あー、そうだな。」とは思いますが、やはり難しいですね。私たちには普通でも一般の人には難しい。難しいと感じた段階でもう2文字目から読まなくなります。1行読ませる工夫を是非していただきたい。そうすれば、広報等に出す意味があると思います。</p> <p>文化財の所有者や地域の人が、その価値を知ることによって経済的な活路などが出てくると思います。2行目を読ませる努力が広報面で必要になると思います。工夫していただきたい。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>委員の先生方には、今後も御協力をお願いして、御意見いただきたく思います。</p> <p>それでは、これで議長の職は降ろさせていただきます。</p> <p>事務局にお返しします。</p>
<p>樋口生涯学習 課長</p>	<p>杉山会長、ありがとうございました。</p> <p>委員の皆様には長時間にわたり御審議いただき、誠にありがとうございました。</p> <p>以上をもちまして、令和2年度 第1回 富津市文化財審議会を閉会いたします。</p> <p>御協力ありがとうございました。</p> <p>(閉会 15時45分)</p>